



OpenStack Day Tokyo 2013 Panel Session

レッドハット株式会社

中井悦司 / Etsuji Nakai
Senior Solution Architect
and Cloud Evangelist

 **RED HAT®
ENTERPRISE LINUX®**

v1.0 2013.03.12

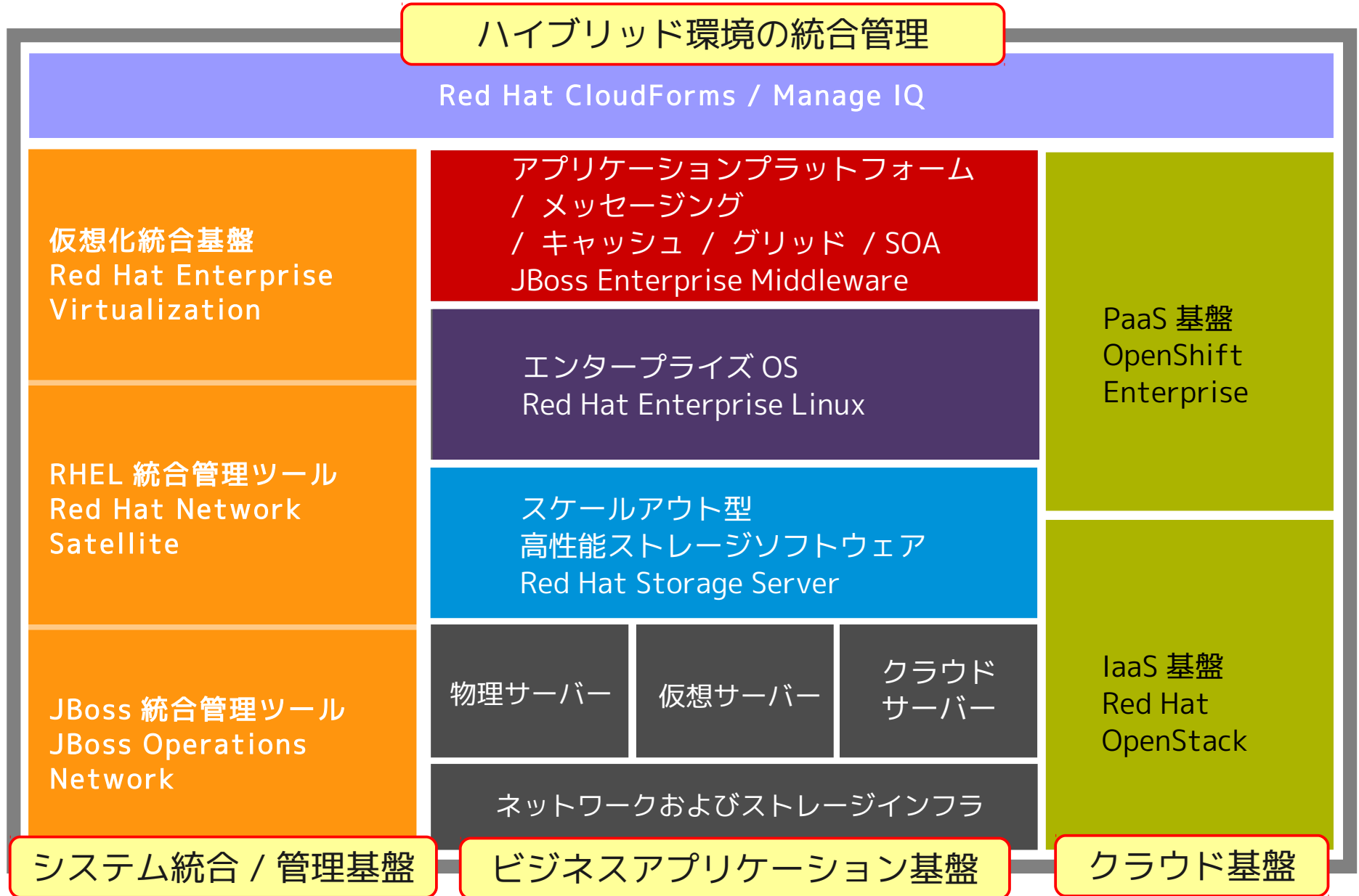


レッドハットのソリューションスタックと オープンソースの価値

6 RED HAT®
ENTERPRISE LINUX®

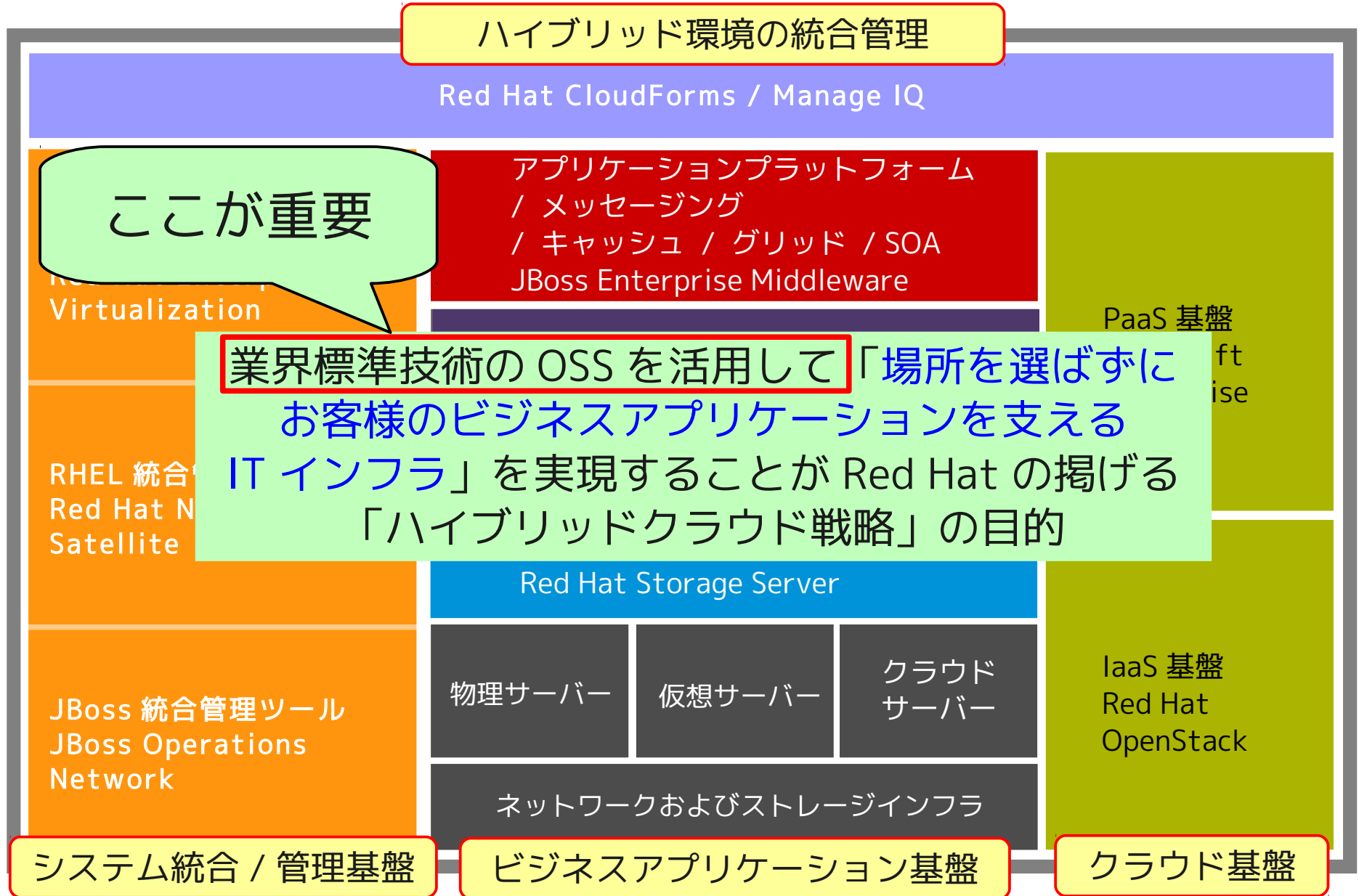


レッドハットのオープンソース・ソリューションスタック





レッドハットのオープンソース・ソリューションスタック





そもそもオープンソースの価値って何でしたっけ？

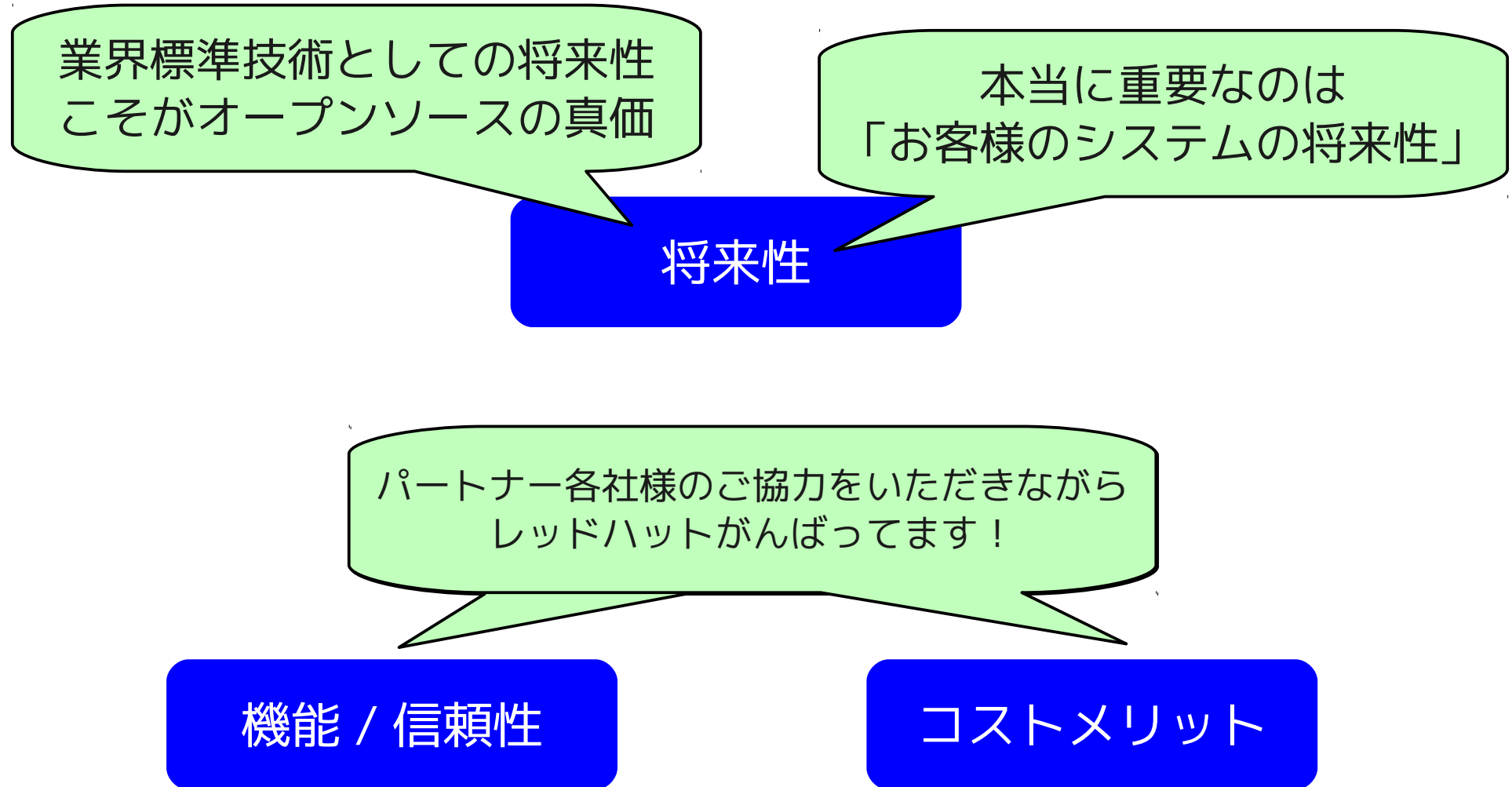
- よくあるお客様の声 — 「我々は、その時々で最適な製品を選択していただけたから、オープンソースかどうかは関係ない。」

過去に縛られずに、本当に「その時々」で最適なものを選択できるのでしょうか？

必要なのは、技術の進化を取り込みながらシステムそのものを進化させていく戦略



企業システムにおける技術選択の視点





レッドハットと OpenStack の関係



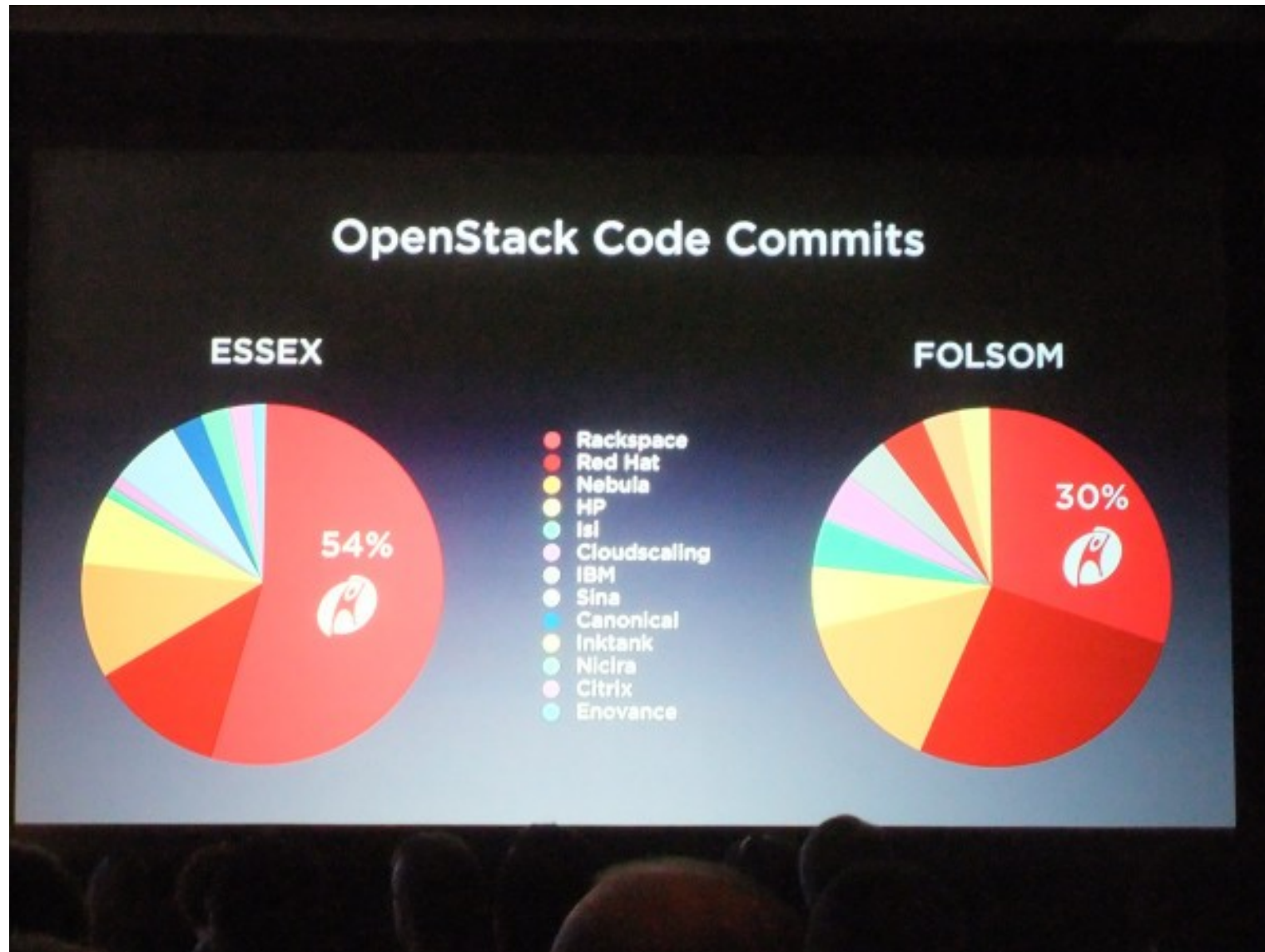


OpenStack Foundation の設立に協力

<http://sourceforge.jp/magazine/12/04/13/0359223>



レッドハットのエンジニアによる開発貢献



OpenStack Summit 2012 San Diego での RackSpace 社による発表



Red Hat OpenStack デистриビューションの計画

- Q: When will Red Hat officially release the paid and supported version of Red Hat OpenStack?
- A: Red Hat has been following, testing, and contributing to OpenStack for a while now. Over the last two years, OpenStack has seen a tremendous amount of change with a new major release coming out about every six months. **We believe that the Folsom release will be the first release that has the baseline feature set and hardening needed for everyday enterprise usage.** Red Hat is concentrating productization efforts on the Folsom release. We are making a lot of progress, but we aren't ready to announce an exact date yet for the official release of Red Hat OpenStack. However, **it will be sometime in early 2013.**

<http://www.redhat.com/openstack/FAQ/>

- (参考)
 - Preview 版の申し込みサイト
 - <http://www.redhat.com/openstack/>
 - Preview 版の製品マニュアル
 - https://access.redhat.com/knowledge/docs/Red_Hat_OpenStack_Preview/



クラウドとITエンジニア

6 RED HAT®
ENTERPRISE LINUX®



「フラット化する世界」ー 10年周期の IT 技術革新

HW/SW のコモディティ化が実現した
「Entrepreneurship (起業家精神) のコモディティ化」

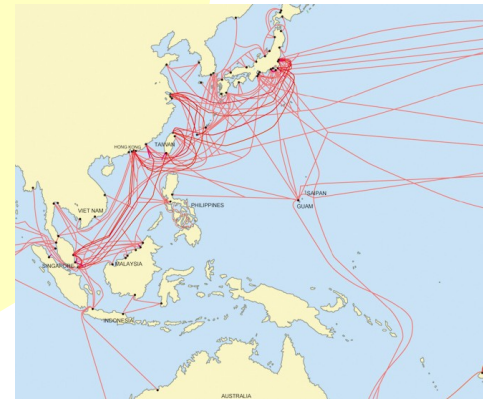
2000 年代
オープンソースの発展による
高度な SW 技術の無償化



1980 年代
PC 市場の拡大による
コンピュータの個人ユースの開始



1990 年代
光回線市場への戦略投資による
ネットワーク・インフラの開放





GlusterFS / Red Hat Storage の誕生

- 2005 年にバンガロールで起業した Gluster Inc. が開発 / オープンソースとして公開した分散ファイルシステム

「組織にしかできなかったこと」
が個人でもできる世界の実現



クラウドが「IT エンジニア」にもたらす価値とは？

2010 年代の変革予想①

クラウドによる情報発信・共有・分析技術による
世界のフラット化のさらなる促進

- 「T字型スキル」の枠を超えて、「広く深いスキル」の理想を目指しませんか？
- クラウドエンジニアの「共通言語」としての Linux/OSS を身につけませんか？

2010 年代の変革予想②

クラウドによる情報発信・共有・分析技術に支えられた
「コミュニティだけができる何か」の創出

- クラウド技術が「コミュニティとしての IT エンジニア」にもたらす可能性を考えませんか？



**WE CAN DO MORE
WHEN WE WORK TOGETHER**

THE OPEN SOURCE WAY

**6 RED HAT®
ENTERPRISE LINUX®**